

事務事業評価シート

評価実施年度：平成29年度

上位の施策名称	施策I-2-1 売れる農林水産品・加工品づくり
---------	----------------------------

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長	畜産課長 川津 章弘	電話番号	0852-22-5132
----------	------------	------	--------------

事務事業の名称	島根県獣医師確保緊急対策事業		
目的	(1) 対象	獣医系大学に在学し、将来、島根県職員として獣医師の業務に従事しようとする学生	
	(2) 意図	修学資金を貸与することにより、獣医師を必要とする県の職場の獣医師を確保し、県の畜産振興の推進、家畜衛生行政及び公衆衛生行政の充実を図る	
事業概要	県職員獣医師の新規採用者の確保が、全国的に非常に厳しい状況にあり、本県においても今後多数の獣医師職員が退職することに伴い、充足できない事態が懸念される。そこで、島根県獣医師修学資金制度を維持するとともに、各種の獣医師確保対策をおこなうことにより円滑な獣医師確保に努める。		

2. 成果参考指標

成果参考指標名等		年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位
1	指標名 獣医修学資金現貸与者数+貸与予定者数	目標値		9.0	12.0	16.0	17.0	人
		取組目標値						
	式・定義 現貸与者数+新規貸与決定者数	実績値	9.0	8.0				%
		達成率	-	88.9	-	-	-	
2	指標名	目標値						
		取組目標値						
	式・定義	実績値						
		達成率	-	-	-	-	-	

3. 事業費

	前年度実績	今年度計画
事業費(b) (千円)	14,400	15,810
うち一般財源 (千円)	12,795	12,977

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	③改善策を検討中
---------------------	----------

5. 評価時点での現状 (客観的事実・データなどに基づいた現状)

家畜衛生に関しては、昨年度、9道県12戸の農場で鳥インフルエンザが発生し、公衆衛生分野ではO157等による食中毒が毎年発生するなど、大きな社会問題となっており、これらに対処する獣医師職員の責務は増加してきている。近年は獣医師の採用予定者数が満たない状況が続いており、さらに今後5年で16名が定年退職するため、獣医師確保は喫緊の課題で、採用年齢を引き上げ幅広い人材確保に努めているが、新卒者を確実に確保できるこの事業の継続が必要である。

6. 成果があったこと (改善されたこと)

これまで本事業で21名に貸与を行っており、この卒業生13名の11名が本県に就職し、さらに、このうち7名が県外出身者であり、確実に効果が得られている。

7. まだ残っている課題 (現状の何をどのように変更する必要があるのか)

- ①困っている「状況」
- 新規採用募集人数に応募者、採用者とも満たない状況が続いている。
 - 修学資金貸与決定者も貸与予定者数に満たない状況が続いている。
- ②困っている状況が発生している「原因」
- 県内高校卒業後、獣医学科に進学する者が少なく、進学しても卒業後に島根県公務員獣医師を希望する者が少ない。
 - 他県も同様の修学資金制度を実施しており、島根県への就職のインセンティブが働かない。
 - 卒業生の半数が、小動物診療分野へ就職する。
- ③原因を解消するための「課題」
- 県内高校生に島根県公務員獣医師を目指してもらうための動機付け。
 - 島根県への就職のインセンティブが働くような修学資金制度の改正。
 - 獣医学科の在学生在に島根県の公務員獣医師業務を志望するよう継続的な働きかけ。

8. 今後の方向性 (課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方)

- 県内高校生から、将来県の農林水産部獣医師として働く意欲のある学生を選抜し、大学入学時の前期納入費(最大175万円)と18万円/月貸与し、獣医系大学に入学させる。
- 修学資金貸与については、国事業が上限18万円(国公立10万円)としたことから、県事業もこれに合わせ、両事業を利用して、農林水産部と健康福祉部の獣医師確保を行う。但し、募集人数が、応募人数に達しない場合、5年生以上を対象とし、島根県緊急獣医師育成資金として5万円上乗せし再募集(国公立10+5万円/月、私立18+5万円/月)を行うことにより、他県との差別化を図り、より魅力的なものとして、不足人数を確保する。
- 獣医系大学の就職説明会へ引き続き出向き、特に、県内出身者へアプローチを強め、島根県への就職誘導を図るため、旅費を全額支給してインターシップにより島根県獣医師職の業務内容を体験してもらう。
- 獣医就職奨励金の給付事務費補助は継続実施。